

未来へ

夢を描き拓く

沖縄県立八重山農林高等学校

校長 山城 聡

1 はじめに

本校は、昭和 12 年 4 月に沖縄県立八重山農学校としてスタートしました。初代校長である島袋俊一先生のお意思のもと「農を以て、人と為す」を実践し、県内農業高校で最も長い歴史と伝統を誇り、11,327 名の卒業生が地域の産業界はもとより、県内外各地・各界の有為な人材として活躍していることは大きな誇りとなっています。

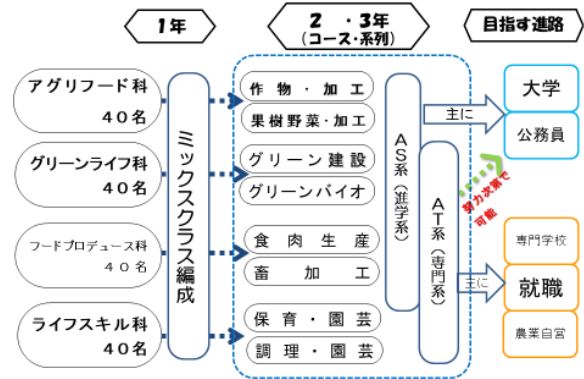


2 特色ある学校づくり・教育課程を目指して

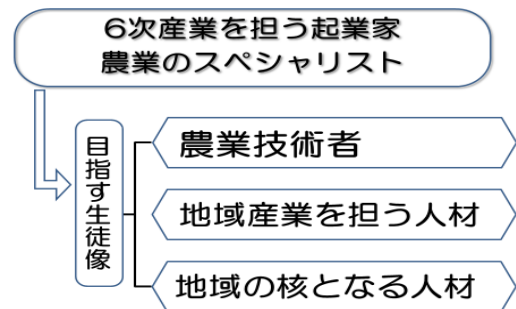
本校の変遷には、農産業に求める期待や取り巻く関連産業の変化に対応した、担い手育成に応じてきた学科改編の歴史があります。平成 25 年度より学科を改編した新制八重農として、「ユニバーサルデザイン」の発想で教育課程を編成しており、全国的にも希な特色ある授業展開に取り組んでいます。1 年生はミックスホームルー

ムでの授業を基本にし、専門科目「農業と環境」を通して 4 学科の基礎を共通に学びます。これらは、2 年生からの専門学習の基礎となる知識・技能となるもので、各学科が連携した協働実習や探求活動の充実を図っています。

1 年生、2・3 年生コースと系列



また、「6 次産業を担う起業家の育成」と「農業のスペシャリストの育成」を目標に、目指す生徒像として「農業技術者」「地域産業を担う人材」「地域の核となる人材」を掲げ、将来の進路を見据え、生徒の興味・関心に対応できる進学系・専門系の系列を取り入れた教育課程の編成となっています。



その為、生徒同士の学び合いを重視するため、各教科で、生徒一人ひとりが自らの課題を明確にし、課題解決のための仮説と計画を立て、その実践を通して課題解決に取り組み、さらに次の課題を明確にしていく「プロジェクト学習」の充実を図っています。



プロジェクト学習（実験風景）



校内農業クラブ大会（プロジェクト発表）

1) 学科の目標（目指す生徒像）

アグリフード科

地域の素材や特性を活かし、栽培・加工・流通・販売を一貫して行う能力を身につけるとともに、地域産業の幅広い分野において即戦力となる人材を育成する。



（野菜の栽培風景）



（加工実習風景）

グリーンライフ科

地域の豊かな自然と環境保全について主体的に学習し、グリーンライフを通して体験的な学習を行い、知識と技術と創造的な態度を身につけるとともに、資格取得を幅広く推奨し地域産業に貢献できる人材の育成をめざす。



（造園実習：みんさー竹垣）



（玉掛技能講習）

フードプロデュース科

食肉の生産及び畜加工に関する基礎・基本的な知識と技術を総合的に習得させ、創造的・実践的な能力と態度を育てる。さらに地域産業に貢献できるとともに、生命を思いやる人間性を養う。



経営者を目指して（石垣牛の肥育）



6 次産業化を視野に
(牛枝肉の解体・骨抜き)

ライフスキル科

保育・調理を主とし草花・野菜栽培の基礎を習得させ、専門性を活かし実践的な能力を身につけさせる。また、豊かな心と勤労観を育み、社会に貢献できる人材育成を目指す。



幼稚園児との交流会



(イタリアンシェフを招き調理講習)

3 常に意識していること

教育目標である「人格の完成を目指し、個人の尊厳を重んじ、伝統文化の継承と探究心を培い、豊かな人間性と創造性を備える職業人とし

ての五感を磨き、望ましい職業観や勤労観を育て、実践力旺盛な心身ともに健全な生徒の育成」を推進し、「愛郷愛土」の校是のもと、校訓である「誠実・創造・実践」の制定のねらい『己に対しても他人に対しても嘘いつわりなく常に真心をもって行動する豊かな人間性を身につけ、創意・創造・進取の精神で自らの人生を逞しく切り拓いていくことを心がけて、日々主体的に実践する』を常に意識して取り組んでいます。



4 『夢・実現』のために

そのため、生徒一人ひとりが「生きる力」を身に付け、明確な目的意識を持って日々の学校生活に取り組み、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力を高めています。また、しっかりとした勤労観・職業観を形成し、激しい社会の変化の中で将来直面するだろう様々な課題に対応できる社会人・職業人としての自覚を育成しています。



多様な資格取得

(室内園芸装飾技術検定)



進路選択に役立つ（地区企業説明会）

5 チーム八重農として

保護者、みずほ会、地域の皆様及び関係機関のご支援とご協力のもと、「安全・安心で信頼される学校づくり」を目指し、職員一同が一致協力にして八重山農林高等学校のさらなる発展のために取り組んでいます。



八重農市（年4回）もあります！



八重山農林高校の特色

- ❖ 農業の6次産業を回り、特色ある学科・教育課程により生徒自ら主体的に学ぶことができる
- ❖ 農業教育を通して、生徒一人ひとりの「豊かな人間性」と「生きる力」をはくむことができる
- ❖ 地域に根ざし、地域とともに発展する農業高校

校訓
誠実 創造 実践

校是
あいきょうあいど
愛郷愛土

農業高校から進学！就職先の拡充！

学科の特色を活かし、さらに
進学系か就職系か進路を見据えた授業内容

農作物を生産する学習だけでなく、大学、専門学校への進学もスムーズになります。関連産業等、これまで以上に就職先の分野も広がります。

1年生 学科の枠を超えたクラス編成 **ミックスホームルーム**

2・3年生 進学系か就職系か進路を見据えた系列 **AS・AT系列**

進学系 AS系列
(アグリスペシャリスト)

共通教科・科目を60単位、
専門教科・科目を29単位学習し、
大学等への進学を目指す。

就職系 AT系列
(アグリテクニカル)

共通教科・科目を47単位、
専門教科・科目を42単位学習し、
専門的知識を深める。

県内外 国立・公立大学
私立大学
専門学校・短大
農業大学校
公務員希望者
就職・農業自営

学年	1学期					2学期			3学期		
	4	5	6	7	8	10	11	12	1	2	3
1年生	入学式	1年生宿泊研修	校内農業クラブ大会	県立大会	1年生体育大会	校内農業クラブ大会	八重農市	八重農市	校内農業クラブ大会	八重農市	卒業式
2年生	入学式	校内農業クラブ大会	県立大会	八重農市	九州学校農業クラブ大会	大運動会	八重農市	八重農市	校内農業クラブ大会	八重農市	卒業式
3年生	入学式	校内農業クラブ大会	県立大会	八重農市	九州学校農業クラブ大会	大運動会	八重農市	八重農市	校内農業クラブ大会	八重農市	卒業式



島袋俊一初代校長胸像